

科名 泌尿器科

対象疾患名 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

プロトコール名 オプジーボ+ヤーボイ(腎細胞がん)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	・・・	21
1	点滴注	メイン	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓		
2	点滴注	側管	オプジーボ	240mg	30分かけて	↓		
			生食	100mL	専用ルートJY-PF340P52使用 投与前後生食フラッシュ			
毎回ルートキープにて30分休薬								
3	点滴注	側管	ヤーボイ	1mg/kg	30分かけて	↓		
			生食	30mL	専用ルートJY-PF340P52使用 投与前後生食フラッシュ オプジーボ投与後30分休薬後投与			

★1クール=21日

～MEMO～

催吐レベル1(10%未満)

4コースまで

<オプジーボ>

本剤作用機序により、過度の免疫反応による副作用が現れることがある。発現した事象に応じた専門医と連携すること。

特に注意を要する副作用:間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、肝炎、神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害

infusion reaction、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓症

インラインフィルター(0.2または0.22ミクロン)を使用し、投与前後に生食でフラッシュする。

生ワクチン、弱毒生ワクチン、不活化ワクチンとの併用により本剤のT細胞活性化作用による過度の免疫反応が起こる恐れがあるので併用には注意すること。

<ヤーボイ>

オプジーボ投与後ルートキープにて30分休薬後投与開始

オプジーボとの併用において下垂体炎、下痢、大腸炎、副腎不全の頻度が高くなるとの報告があるため特に注意すること。